

校 長 の 話

校長 上村 哲也

今日から第一小学校では、人権集中学習が始まります。今朝の話はそのスタートです。ところで、人権とは何でしょうか。毎年人権集中学習を行っていますので、分かっている人も多いと思いますが、改めて確認したいと思います。

私たちは、一人の人間として、命が守られ、社会のルールを守った上で、明るく楽しい生活を送る権利をもっています。生まれたときからずっと誰もがもっている、大切な権利です。

でも、世の中では、残念ながらその大切な人権が踏みにじられている出来事がたくさん起きています。例えば、事実でない噂話を本当のことのように思い込み、インターネット上で相手の人の悪口を言うことなどは後を絶ちません。そのことで、心の病にかかってしまう人もたくさんいます。中には、自らの命を絶ってしまうという悲しい出来事も起きています。

私たちが過ごす第一小学校はとても良い学校だと思いますが、それでも時々「いじめ」が起きてしまいます。私たちも、お互いにみんなが明るく楽しい学校生活を送るために、人権意識を磨いていかなければなりません。

では、そのためにはどうしたらいいのでしょうか。今朝、みなさんにどんな話をしようか考えた時、私は、みなさんに「友だちにしてもらって一番うれしかったことを聞いてみよう」と考えました。明るく楽しい学校生活を送るために、友だちの存在はとても大切だということは分かり切っていますが、実際に、児童の皆さんがどんな時に友だちのよさやありがたさを感じているのか知りたいと思ったからです。そこで、5・6年生にお願いして、「友だちにしてもらったことの中で、一番うれしかったこと」はどんなことかアンケート調査をしました。すると、182名の児童が答えを寄せてくれました。ここからは、その結果を伝えていきます。



まず、一番多くの方がうれしく感じていたことは・・・

仲よく遊んでくれる友だちがいる

74人 41%

例) 一人でいるとき声をかけてくれた

一緒に話をしてくれる

毎日教室に来てくれること

友だちと仲良く遊ぶことがいかに楽しくて大切なことか、よく分かります。

その次は・・・

落ち込んだ時や悲しい時、励ましてくれる友だちがいる	44 人	24%
---------------------------	------	-----

例) 悩みごとの相談にのってくれた、助けてくれた

自分に優しく寄り添ってくれた

友だちが「大丈夫、〇〇ちゃんならいける！」と応援してくれた

自分が言うべきなのに、代わりに言ってくれた

けがを心配してたくさんの友だちが助けてくれた

目が合った時、にこって笑ってくれる

気持ちが沈んでいるときにこそ、友だちの存在がありがたく思えることが分かります。

続いては・・・

困っていた時、助けてくれる友だちがいる	24 人	13%
---------------------	------	-----

例) 忘れ物をしたとき貸してくれた

落とした鉛筆を拾ってくれた

私のためにいやなことを引き受けてくれた

遠くにいったしまったボールをとってくれた

忘れた荷物を持ってきてくれた

困っている時には助けてもらえると、本当にうれしく感じるのですね。

その次はこんなことです・・・

誕生日を祝ってくれる友だちがいる	23 人	13%
------------------	------	-----

例) 誕生日にプレゼントをもらった

おめでとうと言ってもらった

この答えは少し意外でした。人はみな自分の存在をみんなに認めて欲しいのだということがよく分かりました。この世に自分の命が誕生した日は、やはり特別な日なのですね。

続いては・・・

勉強や作業の仕方を教えてくれる友だちがいる	19 人	10%
-----------------------	------	-----

例) いろいろなことを教えてくれた

ノートを見せてもらった

勉強が分からない時も、友だちは頼りになるのですね。でも、そんな時は、ぜひ先生に聞いてくださいね！

続いては・・・

仕事を手伝ってくれる友だちがいる	16 人	9%
------------------	------	----

例) 給食台を運ぶのを手伝ってくれた

配り物を配るのを手伝ってくれた

ごみを捨ててもらった

手伝いをしてもらおうと、確かに友だち身近に感じ、感謝の気持ちが芽生えますね。一小ではそんな姿よく目にします。

最後は・・・これは今までとちょっと違って言葉の話になります。私はこの二つの言葉を「魔法の言葉」だと思っています。

うれしい言葉をかけてくれる友だちがいる

8人

4%

例) 「ありがとう」って言われたこと

ドッジボールの時、ボールをとったら「ナイス」と言われた

持久走を走りきったとき「がんばったね」と言われた

家で飼っているうさぎを「かわいい」と言ってくれた

「ありがとう」は感謝の気持ちを伝える言葉、「ナイス・頑張ったね・かわいい」などの誉め言葉は相手を幸せな気持ちにさせてくれる言葉ですね。こんな魔法の言葉の上手な使い手になればいいですね。

さて、ここまでは「友だちにしてもらって一番うれしかったこと」について伝えてきました。実は、別の言い方をすると、「友だちがあなたの大切な人権を守ってくれた」ことを伝えてきたのです。つまり、あなたが友だちの人権を守ってあげることは、「友だちにもらって一番うれしかったことを、あなたが友だちにしていける」ことに他なりません。そこで、復習してみましょう。



- 仲よく遊んでくれる友だち
- 落ち込んだ時や悲しい時、励ましてくれる友だち
- 困っていた時、助けてくれる友だち
- 誕生日（その人のが生きていること）を祝ってくれる友だち
- 勉強や作業の仕方を教えてくれる友だち
- 仕事を手伝ってくれる友だち
- うれしい言葉（感謝とほめ言葉）をかけてくれる友だち

みなさんも、ぜひ、こんな友だちでいられるように努力してみてください。みんなが互いにこんな友だちでいられたら、第一小学校はもっともっと安心して学べる楽しい学校になりますね。

・・・これで今日の話は終わりです。